



自作セット パーツの犬モデル 002 詳細マニュアル



この補足マニュアルでは、パーツの犬モデル 002 で使用するマザーボード上のコネクタや、組み立て時の注意点を解説します。

パソコンの基本的な製作方法は、「自作パソコン 組立マニュアル」をご覧ください。

http://www.dospara.co.jp/5info/img/lp_jisaku/jisaku_manual_150326.pdf

マザーボード (H97 Performance) の各コネクタ

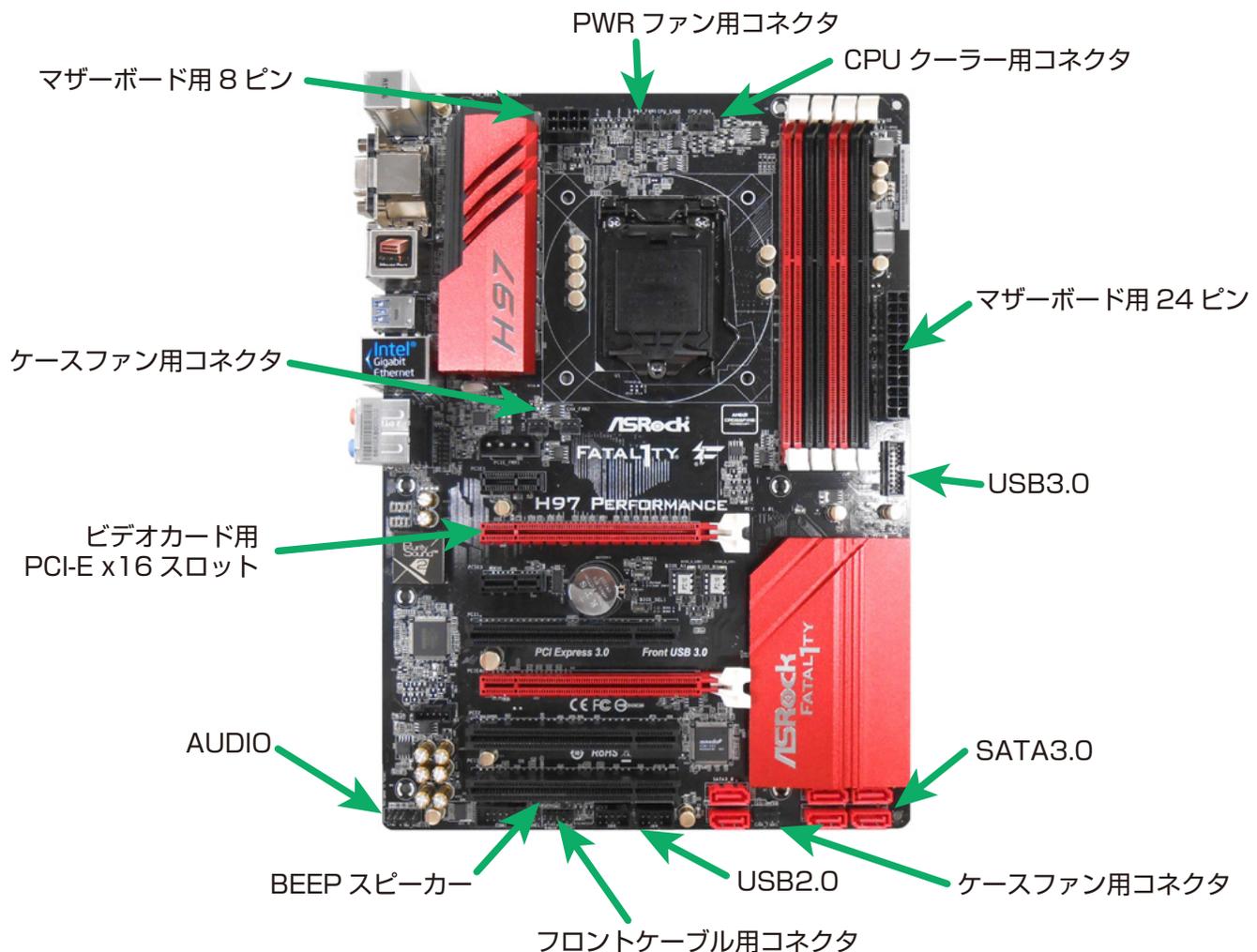
※マザーボード付属の SATA ケーブルは 2 本です。

標準構成の HDD・光学ドライブで使用しますので、SSD などを増設する際は SATA ケーブルも別途ご用意ください。

※マザーボードの取り付けはミリネジを使用します。

※ビデオカード用 PCI-E x16 スロットの上にあるペリフェラル 4 ピンコネクタは、ビデオカードや TV チューナーなど増設カードを 3 枚以上取付けた際の補助電源用ですので、通常は使用しません。

※PWR ファン用コネクタはファン管理ケーブルが付属する電源向けですが、ケースファンも使用可能です。



組み立て時の注意点

1. ケース前面パネルの開け方



ケース上部を押さえながらケース下部に手を入れ、一気に引っ張ってください。

2. 電源の向きについて

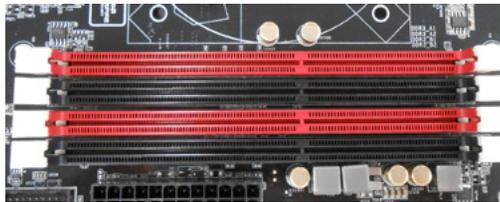


電源は基本的にファンを下向きに設置します。

自作セット パーツの犬モデル 002 詳細マニュアル

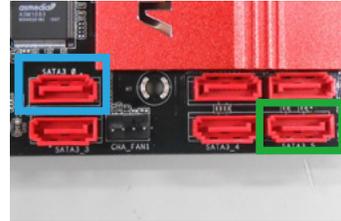


3. メモリスロットを確認



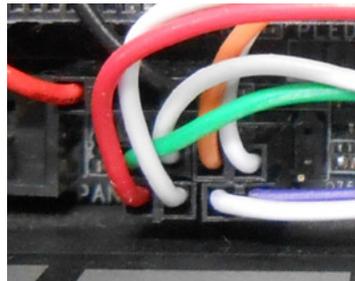
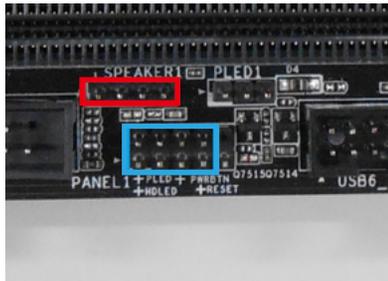
メモリが2枚の場合、黒いスロットを優先して取付けてください。

4.SATA3.0 ケーブルの接続順



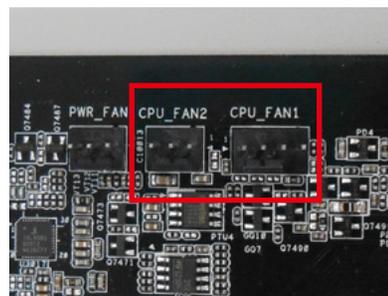
起動用のHDD/SSDはPort0 (青枠)、光学ドライブはPort5 (緑枠)を推奨します。

5. フロントパネル用ケーブルの配線



赤枠部分にBEEPスピーカーを、青枠部分にフロントパネル用ケーブルを配線します。BEEPは赤い線を左、フロント用は写真の通りに接続して下さい。

6.CPUクーラーは同じピン数のコネクタに取り付ける



H97 Performance には、CPUクーラーの電源用コネクタが2カ所あります。リテールクーラーや GAMMAX 300 は4ピンですので、「CPU_FAN1」に接続して下さい。4ピンの製品を「CPU_FAN2」に、逆に3ピンのクーラーを「CPU_FAN1」に接続すると回転数が制御できず常に最高回転となりますのでご注意ください。

●モデル002 組立例完成画像です。

完成後のOSやドライバインストール方法は、「自作パソコン 組立マニュアル」をご覧ください。



■お困りの際はこちらまで

パソコンの故障修理・診断・増設はおまかせ
困ったときのドスパラサポート
<http://pc119.dospara.co.jp/>



■ご購入・お問合せはこちら

ドスパラ通販サイト
<http://www.dospara.co.jp/>

